總透、亦非久談瓦福言

亦雞據問絕教倫認

聚總發項社· 說 表統行消评自 說

彼有人息、宫

之出指電框發

砲轟へ報し

關軍、在午日猛 圖

、 接、將島隊完成大特必上等陸航 印寫亦尼之、成萃佔蘇路月地軍電

息子滑絕一个與尼軍斯少將頃一、以及外外智典图中勒將東悉華全者、交傳到汗國聯發、部經歷

止派該伊大縣日**內啓朗**云法、貝 、貝大、使意政東**啓朗**、國斷當中令 一使日即、府京程駐 唯絕上

根、方係瓜城公子子族的人。

D·發機擬哈交 於 國一表該與瓦交

名特政於請向 左經日、別府星共伊日 經日

護後因期難則德滿大

送待環一日 驻國 **返使** 至、境下返日新 **返** 滿 由 特 午 國 大 即 **國**

洲外殊啓、使社"

長瓦戰

進,,昨班

長國與生命

軍上上、シ

談問司元萊海大 見話科達貝里社 使

不此文阅法斯

度戰於亞哥自、島領伊島士、部一 蟲號部後烈基炮灣分日

第一个 軍

一外將將

合關準

法係下 此、之 府良法

也此政欲界司

島防以蘭發透車

陸之炮島公電

馬大電 軍可島咖甚一夫於也該酷為局軍〇法

魏六三四路州福海上:址地 部各接轉〇四〇七九:活電 日六月五年一十三 號三十百六第

角二幣國售張大一日今 魏八十第字報憑證記登出傳宣 號二三八字C。確決登界租共公

號七一九二字A。證可許界祖法

萬百七融船型力限與復嗣本經可速題劇目、電 元萬年、所、確、屬於後須濟不確、、的日一

長顧別任認並長交、、、議行 秘長市務盛、年次計思文出院~

曾駐

台上的未救一人潜度千巴瓦沉

有容後威丁傳複閱談伽、延、以司 關、瑪爾、來手破話斯但不此來所 與丁斯本消段壞、總尚駛係、有 一向、日息、行力稅未達第巴最 柏訪會會。同動言即能目五两大 內員談與巴時·政向證的戲輪輪

海塘軸昨協果惟或必船大亨。政野英天面地心天約容有在要隻威利美府加國へ

和行障段:要

當拂加合一教政要隨以英軸國, 替祥國 / 山 局處斯公云生府時時維軍心駐並獲法務 聲,加報云,,,為護予國美予通屬院 甘了

厅係下納一手、立丁伯寅巴被西,梁至位東權遺原 ,筆下島制幾度 希。村 、门客、院、發尼二內頃巴被西 使。即。與,慘因 事者去更亞個洋 有遺替 該美不問教由射特順巴德 輪 英一度馬北英股, 果三,是丁英的 沒一傳 令 日對外階有,攻面加來賴們份必。會 助將英該的方擴段第而勢,斯,伐對的要○。

登屬

> 官電該軍 表特向法方一島飛 軍通此外機

府 英島登德、、 令 大軍法陸國 ~ 法發 約首總成無倫方來 將先肾功線敦抵報 在、之、電压抗告 數係報現台日誌, 小在告尚垣哈微吾 時該、未廣九、**軍** 内島英刊播斯刻由 , 北方明德社在海

於蘇鳥頗訊間之掩

英來當有社項英護

軍資局傷維悉海,

在港提亡看、軍已 馬外出、權英、在

加現七潛方繼由達 斯、小艇面續薛加

• 該印即

丑四等港

所電腦智

抗議、及 之結前防

到地度

島同在抵法斯へ法港人共南何領抵國內

德 北及油本車時斯一野此

油車州在腰之社 民 段

認門國領、港亦選之島國美實業國受約、久保一軸海已上此會斯軍電 爲行或聲決或已疑必以軍國進已軍嚴國該爲存大心享於予事獲加除一 各則果國還領俟、政各、各定、領該無方與、約實、法、同美斯洋是五

難印 局至交、日總答是傳界電

治·政·外上數編即策盛報社

福島称 抵 指作 東 即 河 歸至 拉在 克冰

歸至度 軍軍洋

場及里本本將本社

送陵昂大日、代電 表本分本溢部、

代事十於里阿將

戰道戰 政務在

The second of the second of

(三期星) (龍三第) 院三分、神旋氏 糜行 民 計 特羅 一部 存糧 核 避 分以七最二局 侧舍五高十茲 ā 各、防轄、速五費、五川〇〇〇、一項一有量 **建**皇盲發塵下 并行住者數在一給 亦填、植文明介公官 項釋推釋約基本一約〇節〇〇章詳・水・冷、年八小燃患、清之・一謂〇房元〇元晰六工九職二 此。 怖巡以商、時 之 步亦、擋 正方文 智演貴及起東間 後、副設 一颗已英案造獲 明日聚八油月部 停張一十一屆月調、乏減內 程鍋施濡。道五四九、・卡、戈之○所○之○ 及爐、三○、○○・其○德榆登、元需元補○ 小無濟其工百〇、數九元為計、會百准全九、九七份各蒙治 改改及・○及元○八餘○路林路爲、之、助○ · 業料材、三、用皮有〇六化刷有第食 、 彩製飾三後品 革一家陽學至三三品 | 業工 | 都錫南餘業分。資估○、一有上全二鎮國。○五額全地、安及及為造物家者製及二、服工計○萬製 | 電 市等。多除之七本和。南方一施省十全日一。它的國土機從「 造爲各五〇在、元〇爲○補路補中此費此冷元 別廊「工大青集上元、額平し品二・介、八良分六品、三百百中定園 二捕杀内係機此 、绿小〇、僑數 **严重Ⅲ≡■□ 七房作、用一款** 約、工元拆屬之 • 及各 以具係 業家十業他九、品、爲製有二、及計量業家和則市。於己、品和百四種六八工有 **嵩約程、除離較** 川一野捕 射、用 一需教維並緊切 〇務房 战 以 七一、多重院重 央業 區 〇處及 油 購 之一 • 二約利建內要 于一、霭望八、〇以中有至。。华和估百四上五。、之一大、六七一分二。"行漸都 部 二製築、七業一交九業一、五紙業家寫家織工、他門口外屬平之。工、九本版面工園內、一儿、八在復來 解之爲、地〇此 将非 傷傷衆給欲本之陳人核何處乳九利二界沒六 平。嘉公 分 、 遗 家造材木家寫家通為計四弟為印計、供為工廠 較及,,之間四六廠六三祖、己是一上估一八三音景、繁、 由房名並而 項 燃 局 、〇成學馬辦へ 調恢安 常〇路之教公F 有局、上砌役・出馬鍋 列不如肥上遺 上徵廳之碎七〇、路塩 時各協務履育大員部治則十共七上此准局、業 **・同興卡語**、 各復真 世五元入堂 費內財 連收按數百〇〇的數改 品八萬、風心上心意:總資 火間界力度登上立、局底條八十萬市項子、份公 /温 指之最片多均 航、空商是及印以行、设额本 情、照顧之〇〇一一局 · 備元該公輪百揚日前 育、公司、人子下統 〇將子作一造處 业繁定 **形以核、費・元・・燃** 而偏准株三〇、〇〇煤! 微笔之現〇〇其五〇、 1元成内丽〇一五 ,路、間〇所〇 之之路縣·元有··及 新二隻告日、啓時司**給**件 一元、熊出又椗左之給址 师 小搭、元之〇 地所在總具 面。特所口及放 、 、测○将宽○ 数之踏五款 伊克址给工 地 服其指導部系該工之時沒有首體實中提供你衛門局人人。 行助附云、公爪、吉 将、元是及元元工具 機爲中大會 験該收、浙司、在論 · 運車 · 之 若何、琐廷、、程前 開有、分作 干時惟地長本上費「Ⅳ〇 關本日柴 小地听〇、 及登制成地、、水理、場合立即将一一人。 一下有 修、、元爲 稅 留有所築而草葉 高 理重需,將 股 爲百、雙 出新列路微一内 民會時普、部 ,新款在育 外 九餘冶造 算 生不、過每局損 · 建僅基收 · 之 計安告之日、同 需與工服用中 亦而、 、, 長感僅分型 八 及其場務一之 必增與 · 品他设听·最及提加輔 刻茲此,五配社 元上共六 正悉以際下界訊 僅贵辦備需二大機高、砌 (6)之公、號二支件、歸碎 不以、學給市協公行企切約行在會時應於呢、建與司、明尼二關版會 · · 10 17 之外開給將附號等高號為十條店議 低製均亡 、配另所此一監理屋常事、局行 亦 升分配現亞呢 加1 供 拘入經部往還午部抵、一係 叝 婦 、資源 落 見、、加定中、 出程 度 和 将 由 升 由 千 法 格 與 十 米 在 人 医 失被 本四八 13 - 1-大盗 13·0个 个 所及数○本、、案踏大之五 計有 摄修額元年預其董車抵對○ 應良 一致開於銀分級一物格圖二四五批總面,受明、餘、併業器入號所分財網 · 內一包 · 部日 三 少道的 部係、、款時機 、房傷死王紀餘難而當大少數是十路租南日國 份用此並、寫款 食丹、擬选軍 里 一、花、發表、仰王同姐數中王八二程由母產 17016 份用此地 時級 之復、、預先中、、撥估元 付好 之以數不循止以 之復、、預先中、、撥估元 付好 左發比在係、充 數、撥此莫膦較打工作基。 價之 作。。 會萬 · 柳米份在 四 的 战妇又舒播意以个、我而言公 物 慌爲每日討赞 ·本年、宅骂產 爲本是應 ·急機與要費賴 ·路 立公司 元九新、車一到百百六二自上津後平上以脫豆、元歲利、百、四卅十百出二金被、元傳而因 舊二年還單餅片十十楼楼豐 萱 內 單至七五五萬價元月六六豆 內 一一前嗣初元十份月九七份舊走五價豆月月 本のは上上上上九年の8月中では「中央の一人人がは、「一方年」が「中央の一人人がは、「一方年」が「中央の一人人がは、「一方年」が「中央の一人人がは、「一方年」が「中央の一人人がは、「一方年」が「中央の一人人がは、「一方年」が「中央の一人人がは、「一方年」が「中央の一人人が、「一方年」が「中央の一人人が、「一方年」が「中央の一人人が、「中央の一人人が、「中央の一人人が、「中央の一人人が、「中央の一人人が、「中央の一人人が、「中央の一人人が、「中央の一人人が、「中央の一人人が、「中央の一人人が、「中央の一人人が、「中央の一人人が、「中央の一人人が、「中央の一人人が、「中央の一人人の一人」といった。「「中央の一人の一人」といった。「「中央の一人の一人」といった。「「中央の一人の一人」といった。「「中央の一人の一人」といった。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一人の一)」というない。「「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中央の一)」というない。「中の、「中央の一)」というない。「中の、「中の、「中の、「中の、「中の、「中の、「中の、「中の、「中 于一樓、、廣三牌又牌、 六千二全义牌百五老证人 竹烟 · 计每 · 计 · 行版 · 大行版 · 大行成 百九千被金海元千刀大心五百四牌入中、八牌箱大

and the second of the second o

賜職無任歡迎

號八十路川四北海上

啓護部械機行洋外內

〇三八一四

綠

便

日元出香

號一八〇〇號掛報電

NK.173